

令和3年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	8	議席 番号	12	氏名	深澤 竜介 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1	新型コロナウイルスワクチンの接種に関する諸問題について			<p>(1) 各カテゴリーの現時点での接種スケジュールはどうなっているのか。(医療従事者・高齢者・基礎疾患のある人・高齢者施設の従事者・16歳以上の一般の人)</p> <p>(2) 接種会場の確保とそれに関する問題点は何があるのか。(選挙や各種行事へ与える影響)</p> <p>(3) 人的確保に対する体制づくり(市役所内)はどうなっているのか。</p> <p>(4) ワクチンそのもの・接種を受ける市民・医療従事者・会場とこれらをパズルのように組み合わせる必要があるが、これらは想定どおりにいかないことが十分に予想される。現時点での当初の想定との差は何があるのか。また、今後出てくるであろう想定との差をクリアするための対策はどうなっているのか。</p> <p>(5) ワクチン接種に関して市民へのお願い事項は何があるのか。</p> <p>(6) この事業終了後のレガシーは何と考えるのか。</p> <p>(7) 事業終了後に、今後に生かすため、様々な問題点をまとめて、市役所内で共有することを提案するがどうか。</p>		市長 副市長 関係部長
2						
3	<p>修学旅行の受入れと、NHK大河ドラマの「鎌倉殿の13人」「どうする家康」への対応について</p> <p>コロナ禍の中で、県内や近県からの修学旅行の受入れとNHK大河ドラマで富士宮市にゆかりのある人物が登場することは、落ち込んでいる観光業にとっては、再起への1つのきっかけである。その対応について質問する。</p> <p>(1) 修学旅行の受入れについて。</p> <p>① 令和2年の修学旅行の受入れ校数・人数は、それ以前と比べてどう変わったのか。(北部酪農体験と世界遺産センター等)</p> <p>② 令和3年の予約状況と今後の修学旅行誘致に向けての施策は何があるのか。</p> <p>(2) 大河ドラマへの対応について。</p> <p>① 平成19年の「風林火山」山本勘助の反省は何かあるか。</p> <p>② 県内自治体との連携はどうなっているのか。</p> <p>③ 受入れに向けての体制づくりの方向性はどうか。</p> <p>④ 商品開発に対するサポートはあるのか。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長			